

Timberize AKITA

20141213 SAT ▶ 20141223 TUE



都市木造が、 秋田のまちの 景観を変える。

「都市木造が秋田市街地の景観を変える」—それが現実味をおびてきました。2000年の建築基準法の性能規定化により、木造の耐火建築物が法的に建設可能になりました。それ以降、木構造の解析技術や耐火部材開発が進められたことで、日本各地において中高層木造建築が実現され始めています。一方、戦後に植林された木が伐採期を迎えつつあり、山の保全のためにも計画的な伐採とその木材利用が求められています。また、低炭素社会実現のための方策として、炭素を固定する木造建築は重要な役目を果たすことができます。つまり、安全で持続可能な街を『木』という材料でつくることは、とても重要な意味を持つと言えるでしょう。

強力なブランド力を持つ「秋田杉」やその他の豊富な森林資源を有する林産県・秋田にとって、今後のまちづくりをどのように進めていくのかは重要な問題です。コンクリートと鉄による今まで通りの方法ではなく、豊富な森林資源を活かした、持続可能な秋田にしかないまちづくりを進め、未来につなげていくべきではないでしょうか。

Timberize AKITA

～都市木造が、秋田のまちの景観を変える～

開催期間 / 2014年12月13日(土)～23日(火・祝)

開催時間 / 10:00～18:00

入場料 / 無料

場所 / 秋田県立美術館 1F 県民ギャラリー
(〒010-0001 秋田市中通1-4-2)

主催 / 秋田公立美術大学

第1回トークイベント「秋田市街地における都市木造」

2014年12月13日(土) 14:00～16:00

第2回トークイベント「都市と建築と木と山と」

2014年12月21日(日) 14:00～16:00

